

デジタルハーツ、テクノロジー企業成長率ランキング 第 10 回「日本テクノロジー Fast50」で 33 位を受賞 ～57.6%の売上高成長を記録～

株式会社デジタルハーツ(本社所在地:東京都新宿区、代表取締役社長 CEO:宮澤栄一、東証第一部:証券コード 3620、以下、デジタルハーツ)は、有限責任監査法人トーマツ(以下、トーマツ)が発表した、テクノロジー・メディア・テレコミュニケーション(以下、TMT)業界の急成長企業のランキング、第 10 回「デロイト トウシュ トーマツ リミテッド日本テクノロジーFast50」において、直近3年間の売上高成長率 57.6%を記録し、50 位中 33 位を受賞いたしました。

このランキングは、デロイト トウシュ トーマツ リミテッド(以下、DTTL)が世界約 20 ヶ国及び北米・欧州・アジア太平洋地域の3地域ごとに実施しているプログラムの日本版で、TMT業界での成長性や成功のベンチマークとなっています。上場・未上場企業を問わずTMT業界に含まれる企業からの応募をもとに、直近3決算期の収益(売上高)成長率の上位 50 社がランキングされます。詳細は、<http://www.tohmatsu.com/fast50/2012/>をご覧ください。

【Fast50 受賞要因】

デジタルハーツが売上高成長率 57.6%を達成した要因として、以下の点が挙げられます。

デジタルハーツはゲーム、携帯電話、アミューズメント機器、業務システムまであらゆるソフトウェアに潜む不具合＝バグを、動作テストを通じて発見・報告するデバッグサービスの専門企業です。昨今、メーカー様や開発会社様は人件費の削減に加え、高品質かつ迅速な製品の開発に経営資源を集中させることを目的として、デバッグ工程をアウトソーシングする傾向にあり、受注が増加しております。

デジタルハーツのサービスは、創業以来蓄積してきた67万件の不具合検出の事例と、その検出ノウハウに基づき、「開発者視点」にはない、「消費者視点」でのテストにより、効率よく正確に不具合検出・報告を行う「ユーザーデバッグサービス」という独自のサービス提供体制を強みとし、日本人の緻密で繊細な国民性を活かしたその技術は、各メーカー様から高く評価されております。

【テクノロジー Fast50について】

Fast50は、国際会計事務所組織DTTLのランキングプログラムの日本版であり、TMT業界の企業を過去3年間の収益(売上高)成長率で順位付けします。指標を収益成長率としていることにより、企業規模によらない成長性を表わすランキングとなります。対象となる業界は、ソフトウェア、インターネット、コンピュータ/周辺機器、ライフサイエンス、コミュニケーション、半導体/部品/電子機器、グリーンテクノロジーです。

【本件に関する問い合わせ先】

株式会社デジタルハーツ経営企画グループ IR/広報担当 山岸

電話:03-3379-2219(月～金:9～18時/土日祝:休日)

E-mail:ir@digitalhearts.com

【株式会社デジタルハーツ概要】

デジタルハーツの HP : <http://www.digitalhearts.co.jp/>
デジタルハーツのサービス : <http://www.digitalhearts.co.jp/service/>
デジタルハーツの IR 情報 : <http://www.digitalhearts.co.jp/ir/>
設 立 : 平成 13 年4月 19 日
代表取締役社長 CEO : 宮澤栄一
資 本 金 : 2億7,298万円(平成24年6月末時点)
本 社 所 在 地 : 東京都新宿区西新宿三丁目 20 番2号
業 務 分 野 : 総合デバッグサービス / 社内検証によるデバッグサービス
テストプレイ&チューニングサービス / デバッグスタッフの派遣